

つなぐ手ねっと

(リハビリスタッフが名付けてくれました。私たち、仲間、地域の復興へ向けた表現です。)
長町・若林地域訪問対策本部発 No. 11 2011年4月13日

続く余震に不安...

4/12「長町・若林地域訪問」の報告・感想から

本日は午前長町地域、午後は若林地域・名取地域の訪問でした。

* 名取ブロック担当の役員さん、避難所になっている名取文化会館へ会員さん訪問、新たに一名の死亡を確認。次回は浸水地域を訪問する予定。

* 娘(10歳) 先週の余震後より吐き気あり翌々日には改善、母も余震のたび震え、不眠、受診勧める。

* 通院はしていないが不眠の訴えあり。息子さんの健康もどうかかわからないし、と。

* 外観は問題なくとも、家の中の壁にいくつも亀裂が入っているお宅があった。すぐ近くのお宅は耐震工事したばかりで、被害少なかったと。

* 余震が続くことに対する不安感を強く感じました。今後は健康面とともに心のケアが必要ではと感じた。

若林クリニック友の会

臨時理事会開催

これからの活動の検討をするため、臨時の理事会が12日に開催されました。会議の冒頭にまたまた大きな余震。会議の中でも、一ヶ月過ぎた現在の「心のケア」についての取り組みが必要では、との提起も出され、現状の厳しさを反映する提起でした。会議では会員さんの被災状況を「手作りたより」の配布者の協力で行うことにしました。役員さん自らが被災者で、現在も避難所から出られない状況での取り組みです。

長町病院友の会でブロック会議

12日は長町ブロック、郡山ブロック、若林ブロックで会議が開催され、20名の役員。職員が参加し、ブロックのすべての会員の安否確認の具体化の相談を行いました。これからも明日は西部1ブロック、14日は中田ブロック、袋原ブロック、20日に西部2ブロックでの会議が予定され、同じく会員の安否確認について意思統一をはかることにしています。

昨日の行動 2011年4月12日(火)

参加者	21名	累計	409名 (含引越し作業12名)
安否確認	131名	累計	1,956名
訪問件数	131件	累計	1,710件
避難所		累計	16